

経営指導員が発見! キラ★星 企業

No.94

姫路商工会議所には様々な業種や規模の事業所が加入されています。

そのなかで、当所経営指導員が出会った「キラッ」と光る事業所の取り組みをご紹介します!



全天候型の室内練習場が 四郷町にオープン

平成7年の創業以来、現地設備工事や配管内作を行ってきた(有)杏栄工業だが、コロナ禍では受注がストップ、それが落ち着いたかと思えば、資材の高騰や職人の退職による人手不足の影響で受注量は半減、代表取締役の岸波氏は「自分だからこそできることはないか」と新たな事業を模索していた。そして辿り着いたのがスポーツ事業の室内野球練習場『球道』だ。岸波氏は、姫路市の中学硬式野球チームの指導者や姫路少年硬式野球協会の役員を20年以上にわたって務め、姫路の少年野球の発展に携わってきた。その中で感じていた練習施設のニーズや、安全性などのノウハウ、また、野球を通して繋がってきた人々との縁を『球道』につめ込んだ。そんな『球道』がオープンを迎えたのは、2023年9月14日、阪神タイガースが18年ぶりの優勝を成し遂げた日のことだった。

少年野球、企業チーム、シニア層も 幅広く利用

『球道』はテント張りの施設に、4m×25mのレーンが4つ、大型ディスプレイを備えたミーティングルームや親御さん用の観覧席等を設けている。レーン間のネットを開放すれば広いスペースでチームや団体での練習にも使用可能だ。天候に左右されない室内練習場の存在はまだまだ珍しく、かつこの広さは兵庫県内でも有数の規模だ。加えて、地面は人工芝ではなく土にこだわっている点も『球道』の特徴だ。硬式・軟式を問わず、小・中学校の野球チームや企業等のクラブチームの利用実績がある。また、場所を提供してアカデミーも開催している。アカデミーでは元プロ野球選手が講師を務め、個人の打撃力・守備力の技術のレベルアップを目指す。

現場スタッフも自身の経験を活かして 環境づくり

『球道』の現場を担う橋本氏は、「自分の大好き

地元姫路から野球界を盛り上げたい!!
広々とした室内野球練習場は少年野球・企業チーム・シニアにも

有限会社 杏栄工業
代表取締役 岸波利和
スポーツ事業部 橋本隼人

な野球に関われて、傍から見たら面倒なグラウンド整備やボール磨きなどの仕事一つ一つが楽しいです。なんでも挑戦してみようの精神で、これまでの自分の経験を活かして少しでも改善ができるとやりがいを感じます。ボールが見えづらい白地のテント壁の前に緑の布地を貼ったり、前職で重工業の現場仕事をしていた経験を活かして、利用時間を知らせるランプがついたボールの溶接作業を行ったりもしました。自分で気になった点やお客様のご意見も取り入れながら、練習しやすい施設にしていきたいです。ここをきっかけに野球ファンがもっと増えれば嬉しいです。初心者の方も大歓迎です。」と話す。

野球用品のリユース事業を展開予定

スポーツ事業で準備中のもう一つの取り組みが、使用しなくなった野球用品を回収し、必要としている人に安く提供する、リユース事業だ。中学を卒業して不要になったグローブやバットを捨ててしまうのではなく、その下の学年の子供たちに受け継いでいく。

今後の展望

2024年は、独立リーグ姫路イーグレッターズが本格始動したり、姫路球場にLEDナイター設備が完成したりと姫路では野球がさらに盛り上がる年になる。岸波氏は「将来のプロを育成して、姫路の地から野球界を盛り上げたいです。また、このスポーツ事業を通じて青少年の育成や地域の活性化といったことにも貢献していきたいです。」と話す。

DATA

事業内容：設備工事業、スポーツ事業
所在地：〒672-8004 姫路市継368-1
TEL：079-246-5008

【球道】

所在地：〒671-0246 姫路市四郷町坂元15

TEL：080-4335-9683

営業時間：平日 / 9:00~22:00

土日祝 / 8:00~22:00



@HIMEJI_KYUDO